

阿智村事務事業評価シート

事務事業名	一般社団法人阿智村産業振興公社事業	担当者	建設農林課	係
-------	-------------------	-----	-------	---

①事務事業の概要

総合計画での位置づけ	3.地域を支える力強い産業の村を目指して／農業の振興／有機活用農業の推進			
関連する主な計画等				
根拠法				
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施	<input type="checkbox"/> 業務委託	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付	<input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他
事業の対象者	産業振興公社社員(有機活用農業実践者)			
事業開始年	平成22年～	<input type="checkbox"/> 時期不明	事業の終期	<input checked="" type="checkbox"/> 終期末定

②事務事業の計画(PLAN)、取組(DO)

実施目的	産業振興公社は、阿智村が策定する総合計画に基づき、地域内循環システムの構築と外貨の獲得による地域住民住民の収入の増加を図り、持続可能な村づくりを進めることを目的とする。					
具体的取組	営農支援センターが進めてきた事業を引き継ぎ、さらに遊休荒廃農地対策、就農担い手対策などの事業を拡大するため設立された。主に下記事業に取り組んだ。 1.農産物の生産・販売促進に関する事業 2.農産物の栽培技術及び営農指導に関する事業 3.担い手育成に関する事業 4.農用地のあっせん・仲介に関する事業 5.農業振興に関する調査及び研究事業					
実績・効果	公社社員数430名。販路拡大努力・有利販売により公社全体の販売農家及び販売額が増加した。 販売総額91,245千円(前年比107.4%) 主な販売先と販売額 阿智PAやさい村6,639千円 豊一豊田青果19,467千円 知多総合25,826千円 中津川8,775千円 モーニングコープ10,039千円 担い手の育成 1名					
歳出の内訳(千円)	項目	金額	項目	金額	項目	金額
	役員報酬	1,000				
	給与手当	22,882				
	運営費	2,620				
事業コスト	区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
	実績額(千円)	39,378	25,803	26,502	26,182	26,182
	うち一般財源	29,046	25,803	26,502	26,182	26,182
	うち補助金	10,332				
	うち個人負担					
	従事職員(人)	正規職員 8 臨時職員 7	8 11	8.5 14	8.5 8	8.5

③評価(CHECK)

区分	個別判定	判定理由	総合判定	
必要性	住民のニーズは高いか	a	有機活用農業推進のニーズは極めて高い。	A
	手段、成果は妥当か	a	販売実績額も増加しており妥当である。	
	対象者の設定は妥当か	a	有機活用農業の推進を目的としており、実践者を対象にとるのは妥当である。	
	村の関与は妥当か	a	有機活用農業の定着、発展のためにも妥当である。	
有効性	期待された効果が得られたか		村認証農産物の生産量及び販売量が増加した。	B
効率性	コストの削減に努めたか	a	積極的に販路拡大をし、販売実績も増加していて、対面販売等が多く人員を縮減することは現状では不可能である。	B
	効率性を高める工夫はされたか	b	仕入・支払に関するシステムの見直しを行った。	
公平性	受益者負担は適切か		事業内容に応じて、受益者が応分を負担している。	B
総合評価	B			

④改善(ACTION)

事業の方向性	継続・維持
課題	就農研修性の確保。有機活用農業のより一層の定着と栽培技術の向上。有利販売の充実。
今後の取り組み	就農研修性の確保と定住促進を併せ、新規就農希望者を対象に2泊3日程度の就農体験を実施する。